6　単元構造図

単元を貫く課題

店で働く人は、どんな願いを持ち、どんな工夫や努力をして働いているのだろう。

単元入り口での子どもの意識
店の仕事は楽しそうだな。店では品物を並べたり、レジを打つ仕事があるよ。

1、働く人調べ

店で働く人はどんな仕事をしているのだろう。

うちの人が買い物する店で、働く人を調べよう。

2、買い物調べ

なぜ、うちの人は遠くのスーパーで買い物をするのだろう

働くひとのひみつを見つけに行こう。

3、スーパーの見学をしよう

スーパーで働く人の工夫を見つけよう

いくつもの工夫が見つかった
（ホウレンソウ・美女餅が並んでいる）

4、見つけたことをまとめよう

新聞を作くろう。

みんなに伝えよう

5、新聞交流会

なぜ、たくさんの工夫をしているのだろう

地域の店ではどんな工夫をしているのだろう。

6、地域の店を見学しよう

地域の店ではどんな工夫をいているのだろう

工夫していること、困っていることもある

7，新聞を作ろう

8，新聞交流会
（長瀬店では美女餅を安売りしているんだ）

9、安売りのわけを考える

人気のある美女餅をなぜ、安売りしているのだろう。

地域の店は、スーパーとは違う工夫や努力をしている

１０、見学した店の品物

店の品物はどこからはこばれてくるのだろう

品物は日本のいろんな地域、外国からも来ている。

単元出口での子どもの意識
スーパーマーケットも地域の店も、お客さんに喜んで買ってもらえるように工夫しているんだな。わたしたちは、いろんな店があるから、物を選んで買うことができ便利に生活できるんだ。